

記載例

省エネルギー性能向上説明書

1. 製造メーカー等名称： 株式会社〇〇機械			
2. 製品名	△△クッカー	最新モデル型式名	AA-2014
		一代前モデル型式名	AA-2010
3. 製品の概要	お菓子（クッキー）を作る機械 一定の型に成形されたクッキー生地を焼成する機械		
SII の Web サイトに掲載されている補助対象カテゴリー表に記載されているカテゴリー番号と名称を記入して下さい			
4. カテゴリー名（番号および名称）	番号： ②	名称： 熱利用設備	

何をどのように加工する機械なのか、具体的に記入してください

補助対象カテゴリー表に記載されている「No. / 設備・システム・技術名」欄の番号と名称を記入して下さい

5. 設備・システム・技術名 (番号および名称)	番号： 84	名称： ハイブリッド式加熱システム	
	設備・システム・技術 の製造業者名及び型式		
	製造業者名： □□工業株式会社		型式： HB-100

記載した設備等が、申請する食料品加工機械に要素として含まれていることが確認できるもの（部品表、図面等）を添付して下さい。また、記載した設備等がA類型用語解説集の定義に適合していることが確認できるもの（日食工 様式-3 の「5. 設備・システム・技術名」欄に記載した確認書等）を添付してください。

エネルギー原単位をわかりやすく具体的に記入して下さい。

6. 比較指標（エネルギー原単位※）	1kg のクッキーを焼成するのに消費するエネルギー量
--------------------	-----------------------------------

※エネルギー原単位とは、一定量の製品を生産するために当該設備に必要なエネルギーの総量を指します
※日食工が用いる比較指標はエネルギー原単位のみとします。

7. 最新モデルおよび一代前モデルの販売開始年及び指標数値とその根拠			
	単位	一代前モデル	最新モデル
販売開始年	西暦	2010 年	2014 年
1 時間あたりの消費電力量	MJ	14.9	4.4
1 時間あたりの消費ガス量	MJ	5.2	5.7
その他 1 時間あたりの消費エネルギー量（ ）			
1 時間あたりの消費エネルギー量合計	MJ	20.1	10.1
1 時間当たりの生産（加工）量	kg	105kg	83kg

複数のエネルギーを使用している機械の場合、必ずエネルギー単位をあわせて合算して下さい。

複数のエネルギーを合算する場合は「エネルギー源別標準発熱量一覧表（出典：資源エネルギー庁）」を用いて総合消費エネルギー量を算出してください。なお、使用するエネルギーが電気のみで比較する場合は消費電力量 kWh の単位を用いて比較してください。http://www.enecho.meti.go.jp/statistics/total_energy/pdf/stte_016.pdf

8. 年平均省エネ向上率（計算式も記載すること）
一代前モデル：20.1 (MJ) ÷ 105 (kg) = 0.19143 (MJ/kg) 最新モデル：10.1 (MJ) ÷ 83 (kg) = 0.12169 (MJ/kg) {0.19143 (MJ/kg) - 0.12169 (MJ/kg)} ÷ 0.19143 (MJ/kg) × 100 ÷ (2014 (年) - 2010 (年)) = 9.1077% ÷ 9.1%

9. その他特記事項